

**BOSE**

PROFESSIONAL



導入事例 - 商業施設 | レイクブリーズワインズ





## 家族経営から発展したワイナリー

レイクブリーズワインズは、歴史ある家族経営の農場に欠くことのできない存在です。南オーストラリア州のブドウ産地であるラングホーンクリークにあるこの農場では、1880年代の創業以来、ブドウ栽培を続けています。レイクブリーズワインズが設立されたのは、創業から約100年後のことでした。

毎年レイクブリーズでは、農場にある古いブドウの木から収穫した中から、最も品質の良い40%のブドウだけを選び、収穫された残りのブドウは他のワイナリーに売却されます。

## 予期せぬビジネスから見た新たなニーズ

近年になり、レイクブリーズは思いがけないきっかけから結婚式の市場へ参入することになりました。

訪問客がレイクブリーズの樽小屋を気に入り、ここで結婚式をしたいという依頼が入るようになったのです。しかし、会場マネージャーのアシュリー・ホッキング氏は、こうしたリクエストに対応するのは簡単ではなかったと言います。

「そもそもこの樽小屋は、操業中のワイナリーの一部であってパーティー用の会場ではありませんでした。何日もかけて準備し、必要なものを運び入れました。当時、樽小屋には空調も最新のAV機器もありませんでした」とホッキング氏は話します。「樽小屋は独特の魅力的な雰囲気がありますが、結婚式を行えるような設備もなく、快適に過ごせる空間でもなかったのです」

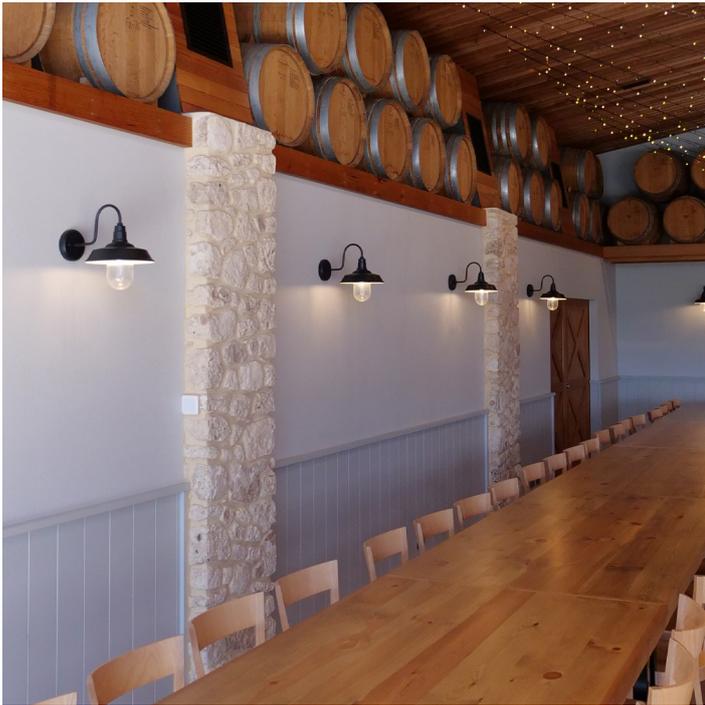
レイクブリーズの多目的スペースは、バンケット形式で160名のゲストを収容でき、広々としたスペースながら親密で温かみのある居心地の良い空間になっています。

これは、レイクブリーズワインズのオーナー、ロジャー・フォレット氏の設計と構想によるものです。「この空間は、できる限りフレキシブルにしたかったのです」とフォレット氏は述べています。「壁を動かして室内のサイズを自在に変えられるようになっていました。もちろん、そのままでも小規模のパーティーなども快適に楽しんでいただけます」

「スピーカーは天井に設置すると決めていました。DesignMaxシリーズこそがこの空間に最適なソリューションだと実感しています」

— サム・ペルゴレート氏  
Home Digital Systems、ディレクター

こうした親密で心地よい雰囲気演出に大きく貢献しているのが音響です。音響はこの次にされてしまうケースも多々ありますが、特に空間が広いと音響が与える影響はきわめて大きくなってきます。例えば、高い天井、レンガや石、木材を多用した構造の空間では、音響面を考慮して適切に設計しないと特に大きなイベント時などは、ただ騒々しいだけの場所になってしまいます。



## あらゆるイベントに適した上質なサウンドを実現

ワイナリーは、必要なシステムと最適な設計を理解しているAVインテグレーターHome Digital Systems社にこのプロジェクトを依頼しました。サム・ペルゴレート氏とアダム・アンダリー氏の両ディレクター率いるプロジェクトチームは、レイクブリーズが思い描く厳格な基準を満たし、柔軟な会場スペースに最適なオーディオソリューションを実現するため、細心の注意を払って計画を進めました。

チームはまず、残響を減らして音の明瞭さを向上させるため勾配天井のバテンの上と有孔ボードの後ろに吸音材を設置しました。次に、天井の垂木の間にDesignMax DM5SE露出型スピーカーを設置し、空間を複数のオーディオゾーンに分割して思いどおりに操作できる、高音質のオーディオシステムを実現しました。

「最高のオーディオ体験を実現するには、均一なカバレッジが鍵でした」とペルゴレート氏は説明します。「スピーカーは天井に設置すると決めていました。DesignMaxシリーズこそがこの空間に最適なソリューションだと実感しています」

パーティーやイベント時は、DesignMax DM8C-SUB天井埋込型サブウーファーが迫力ある低音を提供する一方で、落ち着いた雰囲気のある静かなゾーンでは会話を楽しむこともできます。Home Digital Systems社は参加者全員が施設内のどこにいてもサウンドを楽しめるよう、DesignMax DM5SEスピーカーを屋外エリアに、DesignMax DM2C天井埋込型スピーカーを化粧室に設置しました。

「ゲストがどこにいても、お互いの声やスピーチをはっきりと聞き取れるようにすることが重要でした」とアンダリー氏は話します。「レイクブリーズは、ゲストがいる場所を問わず、全員に最高の音を提供したいと考えていたのです」

卓越したサウンドに加え、ワイナリーは直感的で使いやすいシステムを希望していました。Digital Home Systems社のチームは、ControlSpace CC-64 Control Center以外に考えられなかったと話します。

「ControlSpace CC-64 Control Centerの使いやすさが、本当に気に入っています」とペルゴレート氏は嬉しそうに語ります。「アシュリーも他のメンバーも、簡単に音源を選んだりゾーンを選択したり、音量を変更したりすることができます。すべてに明確なラベルを付けて、誰にでも分かりやすいようにしています」

さらに、2台のPowerSpace P4300Aアンプでシステムを強化し、Bose Professional ControlSpace Remoteアプリでユーザーにとっての使いやすさと操作性を最大限に高めています。

「結婚式の際、アプリの入ったiPadを司会者に渡しておくことで皆さんに安心いただけますね」とホッキング氏は話します。「運営側のスタッフがプレッシャーを感じることもなくなり、ゲストは自分たちで自由に操作ができると感じてもらえますから」

## エレガントな会場に相応しいサウンドソリューション

空間の建築的な部分も見直したことで、機能性の向上とビジネスの需要増加につながりました。このプロジェクト前までは、レイクブリーズワインズの樽小屋で開かれた結婚式は年間10回に満たないほどでした。会場にふさわしいAVシステムを備えた今では、ほぼ毎週末のように結婚式やイベントが開催されレイクブリーズワインズの事業拡大に大いに貢献しています。



「ここで開催できないイベントはほとんどありません。それほど柔軟な会場なのです」とフォレット氏は強調します。「結婚式はとても大切なお祝いです。お客様からは様々なリクエストを受けますが、どんな内容でも”できます”と答えられるのです。それができるのも、この空間の設計とAVシステムの設計が優れているおかげです。柔軟で使いやすいシステムだからこそ、会場の熱気が高まってプレッシャーがかかる状況でも、冷静に対応できます」



#### システムのコンポーネント

**ControlSpace CC-64**コントロールセンター

**ControlSpace Remote**アプリ

**DesignMax DM5SE** スピーカー

**DesignMax DM2C-LP**スピーカー

**DesignMax DM8C-Sub**サブウーファー

**PowerSpace P4300A**パワーアンプ

#### HOME DIGITAL SYSTEMS パートナー: HOME DIGITAL SYSTEMS

2004年創業のAVおよびホームシアターに特化した企業です。ディレクターのサム・ペルゴレート氏は、卓越したオーディオが要求される住宅および商業施設向けの設置において、Bose Professionalの製品を多く採用しています。



### DESIGNMAX **DM5SE**スピーカー

DesignMax DM5SE loudspeakerは、同軸2ウェイドライバーを搭載し、60 Wの出力を実現。豊かな低音とクリアで明瞭な高音を再生し、上質な外観であらゆる商業空間のサウンドの強化に最適です。DM5SEは、Dispersion Alignmentシステムで配置された5.25インチウーファーと1インチ同軸ツイーターによる2ウェイ方式を採用し、65 Hz～20 kHzの周波数レンジを再生します。DM5SEは、本体に隠れるクイックホールドUブラケットで、安全にすばやく設置可能な露出型モデル。IP55の屋外規格にも準拠しています。



### CONTROLSPACE **CC-64**コントロールセンター

プログラミングが可能な洗練されたネットワーク型コントローラー。ControlSpace ESPプロセッサーやPowerMatch®アンプを使用する場合、シンプルなコントローラーとして使用できます。CC-64は5つのロータリーエンコーダーと円形のLEDリングを備えており、ゲイン設定やシーン選択の管理がユーザーにも分かりやすくなっています。コントローラーは完全にプログラミング可能。カスタマイズして、特定のコントロールのみを有効にしたり、ユーザーによるシステムの操作を簡易化したりできます。



Bose Professionalは、劇場、芸術センター、礼拝施設、競技場、飲食店、学校、小売店舗、宿泊施設やオフィスビルなど、世界中の様々な市場に高品質なサウンドを提供しています。

プロオーディオ業界のお客様にとって、アンプやスピーカーが単なる製品以上のものであることを、私たちは知っています。私たちボーズ製品の先には、お客様のビジネスがあり、お客様の評判があり、暮らしがある。Bose Professionalの製品を購入することは、世界中のBose Professionalチームによる手厚いサポートを得るということと同義です。ボーズは、製品の購入は、パートナーシップの始まりだと考えています。



[BOSEPROFESSIONAL.COM](https://www.boseprofessional.com)